

無災害へ重点対策確認

サンエス企業G 安全大会

【釧路発】サ

ンエス電気通信
(株)（釧路市、宮
田昌利社長）を
中核とするサン
エス企業グルー
プは6日、釧路



工業技術センターで202
6年度安全大会を開催し
た。協力会社を含め76人
が参加。本年度の重点対策な

どを確認し、無事故・無災
害達成に向け決意を新たに
した。
グループ各社を代表して

あいさつに立った宮田社長

「写真」は、企業理念の①
顧客満足を通じた事業の成
功のやりがいのある仕事を
通じた社員満足③いい仕事
を通じた地域社会への貢献
について触れ「①と②を
両立させながら地域社会に
貢献することが大事」と強
調。また、あいさつや感謝
の重要性を説き「安全であ
る人は、人やモノ、自分を
大切にできる人。自分も健
康で、思いやりのある行動
を取ることで安全が確保で
きる」と話し、参加者の安

全意識向上を求めた。

続いて経営企画部の小野
学安全品質管理室長が安全
管理について解説。前年度
に発生した労働災害や交通
違反・事故の件数、事例、
安全パトロール結果などを
紹介した上で、かもしれな
い運転や作業方法の改善な
どことしの重点対策につい
て「みんなで共有し、危険
の芽を摘み取ろう」と呼び
かけた。

このあと、AIG損害保
険（株）リスクスパーバイ
ザーの岡本光史氏が「労働
安全講習」なくそうユニ
マンエラー（労働災害と公
衆災害は表裏一体）と題し
特別講演。ヒューマンエ
ラーの発生原因や傾向など
を紹介した上で、指差し呼
称や現場内の活発なコミュ
ニケーション等がヒューマ
ンエラーの抑止につながる
と説明した。

最後に環境開発部の櫻井
博文氏が安全宣言、電設工
事部の川上昌宏氏が安全標
語を唱和し、参加者全員で
安全への誓いを新たにす
た。